



国指定重要文化財

都城興玉神社

日本一
全国高校生ダンスコンクール



南洲太鼓保存会



高野原正調安久節保存会



中郷中学校 吹奏楽部



津軽三味線石井流 石井秀弦



総合司会
宮田若菜
(宮崎花ふぶき一座)



舞踊 上町祇園山



打ち上げ花火

奉納神楽：国指定重要民俗無形文化財
高千穂の夜神楽 秋元神楽保存会



興玉神社内陣神楽 (御飯台)

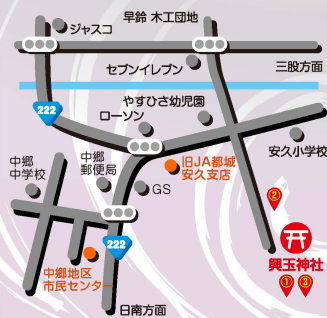
内神楽(厨子)が昭和58年6月、国の重要文化財に指定。
応永6年(1399年)の製作で現在南九州最古の建造物と
されている。

令和6年
12月14日 土

開演16:00~20:00

観覧無料 場所：興玉神社
(都城市安久町2955)

※会場付近には駐車場がございませんので、中郷地区市民センターと
旧JA都城安久支店からの臨時シャトルバス(無料)をご利用ください。



- ・オープニングアクト
宮崎花ふぶき一座
- ・中郷中学校 吹奏楽部
\with ぼんちくん・みやざき犬(予定)
- ・高千穂夜神楽 奉納 【2回公演】
- ・舞踊 上町祇園山
- ・高野原正調安久節保存会
- ・津軽三味線 石井流
演奏 石井秀弦
- ・南洲太鼓保存会
- ・打ち上げ花火

① 興玉神社
御朱印発行
16:00~17:30/18:00~19:30
無料

② おみわた
御神渡り市
一夜限りの仲間世通り
和風ハシドメイド雑貨

③ 都城産
豚肉のふるまい
(先着200名)
無料

興玉神社に一夜限りの
御朱印記帳所が出現

一夜限りの仲間世通り
和風ハシドメイド雑貨

都城養豚振興連絡協議会

主催：都城興玉神社夜神楽大祭実行委員会

後援：都城市、興玉神社国重要文化財総代会、一般社団法人 都城観光協会、中郷地区自治公民館連絡協議会、中郷地区社会教育関係団体等連絡協議会、中郷地区まちづくり協議会

都城地区交通安全協会 中郷支部、中郷地区社青年団体連絡協議会、正応寺自治公民館、高野原自治公民館、(有) 柿園花火、中郷商工会青年部OB会、中郷商工会女性部、中郷商工会

※小雨決行。大雨の場合は、中止となりますのでご了承ください。詳しくは、中郷商工会青年部 facebook. f へ!!



都城興玉神社夜神楽大祭 神楽演目

【高千穂の夜神楽(国指定重要無形民俗文化財)】



高千穂の夜神楽は、秋の収穫が終わった11月から翌年の2月にかけて、氏神様を神楽宿と呼ばれる里の家にお招きし、夕方から翌日の昼頃までかけて夜を徹し三十三番の神楽が奉納されます。

神楽の舞人は「ほしゃどん」と呼ばれます。神面は「面(おもて)様」と言われ、神そのものを表し、神話にちなんだ劇的な舞です。面様をつけない舞は「素面(すおもて)舞」と言われ、清祇い・鎮魂・豊穰祈願・子授安産等の願神楽として奉納されます。一年(ひととせ)に一度、山間いで生きる高千穂の里人は、氏神様に神楽を奉納するのです。

本日公演する「秋元神楽保存会」は、町の中心地から約12kmのところに位置し、毎年11月、最終土曜日に夜神楽を開催します。

氏神様の秋元神社は、鬼門の方角を向いていることから、パワースポットとして有名で多くの参拝者が訪れています。

第1部 16:40 ↓ 17:20 (予定)	彦 舞 (ひこまい)	先導神である猿田彦命の舞。神話にちなんだ鼻の高い赤面で、天孫降臨の天浮橋に見立てた、島と呼ばれる一斗桝の周りを回り、桝の上に乗る太玉串と鈴を持ち祓う舞です。
	神 降し (かみおろし)	素面の三人舞。神庭を祓い清め、諸々の神を招く舞です。
	御 神 体 (ごしんたい)	別名「国産みの舞」ともいわれ、イザナギ・イザナミの尊(みこと)2神が、新米で出来た酒を仲良く飲みます。これは、豊穰、子授安産、夫婦円満、里づくりの祈願が込められています。ほろ酔いになった神が客席に舞い出し、観客とふれあいます。

第2部 19:00 ↓ 19:40 (予定)	太 力 雄 (たちからお)	天照大神(あまてらすおおみかみ)が弟のスサノオの悪行に困り果て、天岩戸に隠れたので、太力雄が天岩戸の場所を探る舞です。
	鈿 女 (うずめ)	天岩戸の場所がはっきりしたので、天鈿女命(あめのうずめのみこと)が天岩戸の前で天照大神を誘い出そうとする舞です。
	戸 取 (ととり)	手力雄命が天岩戸を開く力強い舞です。 「一方の戸は、伊勢の国山田が原へ、もう一方の戸は日向の国、檍ヶ原にぞ着き賜う」と歌が入ります
	山 森 (やまもり)	四人舞で山の幸を与える舞。山の神が2頭のシンを連れ出します。シンが山の神から解放され、山の神の使いとして観客の頭を囓んでまわります。
	繰 降し (くりおろし)	客席の上に張られた綱を持って舞います。観客は、この綱を握り神々と一体となって諸々の祈願をします。

～ステージスケジュール～

時 刻	出演時間	内 容
16:00～	5	開演・主催者あいさつ
16:05～16:10	5	中郷マスコットキャラクター発表・表彰式
16:10～16:30	20	【中郷中学校吹奏楽部 With ぼんちくん&みやざき犬】
16:30～16:40	10	幕間
16:40～17:20	40	高千穂神楽【第1部】
17:20～17:30	10	都城市長あいさつ
17:30～18:00	30	【舞踊 上町祇園山】
18:00～18:05	5	幕間
18:05～18:15	10	【高野原正調安久節保存会】
18:15～18:20	5	幕間
18:20～18:40	20	津軽三味線石井流家元 石井秀弦】
18:40～18:45	5	幕間
18:45～18:55	10	【南洲太鼓】
18:55～19:00	5	幕間
19:00～19:40	40	高千穂神楽【第2部】 終了後 せんぐまき
19:50	—	閉演
19:50～20:00	10	打上花火

※都合により、演目が変更になる可能性があります。あらかじめご了承ください。

興 玉 神 社



内神殿(厨子)が昭和58年6月、国の重要文化財に指定された。

これは、応永6年(1399年)の製作で現在南九州最古の建造物とされている。

興玉神社内神殿は国指定重要文化財。内神殿は、現在地より1キロメートル東方にあった正徳寺薬師

堂の厨子(ずし)と伝えられ、明治初年の廃仏毀釈(はいぶつきしゃく)のとき、住民の機転で神社の内神殿として転用保存されてきた。内神殿は、創建時の棟木(歴史資料館展示)が残っており、宮崎県最古の建造物である。その様式は、禅宗様(唐様)といい禅宗とともに寺院建築の新様式として、中国大陆から鎌倉時代に伝来し、日本全土に広まっている。